

日本発ドイツ便り： Zu spät!

今日から Advent の 2 週目。



こういう Adventskranz (アドヴェントクランツ) の 2 本目の蝋燭に火を灯します。クリスマスの聖夜の日から 4 週間前の日曜日から毎週一本ずつ蝋燭に火を灯して行って、クリスマス前の最終日曜日には 4 本の蝋燭に火を灯して、いよいよクリスマス到来! となるわけです。似たようなもので、Advent の期間中、毎日窓を開けるとお菓子なんかが出てくる Adventskalender (アドヴェントカレンダー) は最近では日本でもよく見かけるようになってきましたね。

話題は変わり、今回はちょっと趣向を変えて…。

いつも順調に楽しく旅行している、と思われているかもしれませんが、トラブルは、もちろん時々発生します。この前は、とうとうやってしまいました。空港で「早く搭乗してください」と名前を呼び出されるのは時々あるのですが、とうとう飛行機に乗り遅れてしまいました。

朝早くにニュルンベルクからウィーンに飛ぶ飛行機で、朝は道が混むから、と友人宅からかなり早めに車で出発。Autobahn (アウトバーン: 有名なドイツの高速道路) でまさかの事故渋滞 (この日は霧が濃い寒い日でした。) 仕方なしに裏道を通って、やっと空港にたどり着いたのがフライトの 10 分前。

走ってチェックインカウンターに向かい、事情を説明すると「そりゃ大変!」と大騒ぎになって、カウンターのお姉さん、なんとかならないか、確認に行ってくださいました。

残念そうな顔して帰ってきたお姉さん、「もう今搭乗完了したところで、残念だけどもう無理。あと 5 分早かったら…」と…。なんてこった! です。

「次の便に振り替えることはできるけど、夕方になっちゃう」と。予定通りであれば朝の 09:30 にウィーンに到着の予定。今回ウィーンは着いた日入れて 2 日だけの予定だったので、そんな悠長なことは言ってもらえません。

どっか経由でも何でも良いから、少しでも早くウィーンに着く方法は? との問いに、予約担当のお姉さん、暫し調べて、「ベルリン経由」と。(もちろん差額はお支払いしましたよ。日本円が強くて良かったです。)

そんなこんなで、急きょ Berlin の Tegel (テーゲル) 空港まで行くことになりました。☺

Tegel 空港は、2012 年のブランデンブルク新空港の開港と同時に閉鎖が決まっているので、まあ最後に見ておくのもいいかな? と。

そうと決まれば、ベルリン行きの飛行機を待つ間に朝ご飯。



Butterbrezel (ブッター・ブレッツェル) ブレッツェルを半分に切ってバターを塗っただけのものなんですが、とっても美味しいのです。今回ハマった食べ物です。

そして飛行機にのって、南ドイツのニュルンベルクから北のベルリンへ☺



空から見たドイツ。大きな河が見えますが、どこかなあ。
わずか1時間足らずでベルリン Tegel 空港到着。といっても乗り継ぎだけで、ゲートの移動だけ。



これは Tegel 空港の格安航空会社 (LCC) 専用のターミナル。

ここからさらに飛行機で（ゲートから飛行機までは徒歩でした。）ウィーンまで。オーストリアの航空会社で、客室乗務員さんのアナウンスがすごくオーストリア訛りで、ちょっと気分が盛り上がりました。



この管制塔の形だけ見ても、ああ Tegel 空港…。って分かります。最初は、これがドイツの首都の空港！？と相当驚きましたが、もうこの空港から発着することがないかと思うと、なんだか寂しい感じもします。最後に「会えてよかった」って感じでしょうかね。☺もちろん新空港も楽しみです。



結局ウィーン到着が 14 : 00。ドイツを南北縦断して、4.5 時間の遅れでした。ホテルには「到着くから」と言ってあったので、「来ないね。」と心配していたような…。皆に kurze & traurige Geschichte（クルツェ・ウント・トラウリゲ・ゲシヒテ：「ちょっと悲しい短い話」）を説明する羽目になりました。（もちろん他人にとっては、笑いのネタでしかありませんが）たまには失敗談も良いでしょうか？ちなみに、Zu spät!（ツー・シュペート！）は「遅過ぎ」とか「遅刻！」の意味です。



ウィーン旧市街、Graben 通りのイルミネーション。クリスマスはこれからです。☺